

2025年 10月 5日 << 誕生祝 福 式 >>

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄  
奏 楽  
祈 禱 石井 秀人兄  
賛 美 聖歌539番「見ゆるところによらずして」  
～主イエスをほめよ～

平和の祈り  
聖書朗読 コリント人への第二の手紙4章7～15節  
特別賛美 ハンナ会  
メッセージ 「土の器の中に宝を持っている」  
石井 潤 牧師

献 金 聖歌236番「のぞみはただ主の」  
賛 美 ～み手をのばして～ (献金当番：寺澤[政]姉・和田姉)  
祝 禱  
お知らせ [司会者]  
賛 美 ～主イエス神の愛～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆  
《今週のお知らせ》

☆本日礼拝後、昼食があります。午後は聖書の学び会(1ヨハネ3/洋子姉)です。  
★今週の祈会:明朝6時(早天)、木曜午前10時半/夜7時半、土曜夜8時(準祈会)。  
☆来週の日曜礼拝では聖餐式が行われます(司会：白川兄／祈禱：寺澤[政]姉／  
献金：寺澤[千]姉／和田姉)。午後は、聖歌隊の練習が行われます。  
〔予告〕10/19(日):「秋の召天者記念礼拝」 26(日):執事会

| ☆☆一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan〔10/5ー/12〕☆ |                     |             |             |                 |             |             |             |                  |
|-----------------------------------------------|---------------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|------------------|
| Date                                          | 日                   | 月           | 火           | 水               | 木           | 金           | 土           | 日                |
| 聖書箇所                                          | エペソ 4/<br>イザヤ 38-40 | 5/<br>41-42 | 6/<br>43-44 | ピリピ 1/<br>45-47 | 2/<br>48-49 | 3/<br>50-52 | 4/<br>53-55 | コロサイ 1/<br>56-58 |
| チェック                                          | 〇/〇〇〇               | 〇/〇〇        | 〇/〇〇        | 〇/〇〇〇           | 〇/〇〇        | 〇/〇〇〇       | 〇/〇〇<br>〇   | 〇/〇〇〇            |

## 「土の器の中に宝を持っている」

～視点を変え、イエス様の目で人生を見ていく～

「7 このすばらしい宝[私たちのうちに輝いている光と力]は、こわれやすい器[私たちの弱い肉体]の中に入っています。私たちのうちにある栄光に満ちた力は、神に与えられたものであって、私たち自身から出たものでないことは明らかです。8 私たちは四方八方から苦しめられ、圧迫されますが、押しつぶされ、打ちのめされることはありません。「どうしてこんなことが」と途方にくれることがあっても、行きづまることはありません。」

コリント人への第二の手紙4章7-8節[リビングバイブル]

ある書物に「庭師の目」という話がかかれていました（要約）。

「庭師というのは、自分の造った庭の中に、ある秘密の場所を一か所隠しておいて、その秘密の場所に立つと、その一つのデザインのもとにこの庭を造ったんだな、ということがすべて分かるという場所を作る。私たちの人生にも、その目的が分かり、どう生きたらよいかに分かってくるという場所があるということがある。」

私たちは神様のデザインの中で造られて、その人生を歩んでいます。しかし、人生の苦しみや痛みを覚える時、私たちはその意味が分からずに苦しみます。そんな中で人生の創造主である神様は、私たちの人生のすべてに意味と目的を与えて、私たちが神様の栄光の中を歩めるように導かれます。私たちの人生の目的は、私たちの目には見えませんが、神様の目には見えています。だから、私たちは視点を変え、「信仰の目」＝「神様の目」を持って人生を歩むことで、希望を失わずに歩むことができる。

私たちの内には栄光の主イエス様がおられます。このお方の目で自分の人生を歩いていく。そこに揺るがない希望と、栄光に輝く生き方が与えられていく。決して諦めずに、信じ続けて行きましょう！